

ふれあい新聞

ファミリーサポートセンター(略称「ファミサポ」)は、子育ての「援助が必要な方」と「援助を行いたい方」を結ぶ会員組織です。



10ヶ月男女双子のサポート

依頼会員のHさんは、転勤族で現在10ヶ月になる男女の双子のママさんです。里帰り出産を経て半年前に八戸に引っ越してきました。ご主人は離乳食づくりも手伝ってくれるほどのイクメン。そんなご主人が「精神的に余裕ができるならファミサポ利用もいいよね!」と言ってくれたことがきっかけとなり、現在、夕方の2時間ほど近所に住む提供会員Tさんに双子育児の手伝いに来てもらって早3ヵ月です。

提供会員のTさんも実は双子を育て上げた育児の先輩。双子ならではの大変さも分かる上に、自身もたくさんの人に支えられて子どもを育ててきたことを痛感しているそうで、恩返しの気持ちから退職を機にファミサポ登録したのだと教えてくれました。

Tさんは平日の夕方にHさん宅に伺い、お母さんと一緒に双子ちゃんにご飯を食べさせたり入浴のお手伝いをするほか、たまに小児科への付き添いもしています。

「色々な土地に転勤しましたが、八戸市は子育て支援がとても充実していることが分かります。積極的に子どもの遊び場に親子で出掛けたり、イベント参加して子育てを楽しんでいます」というHさん。ママ友との交流も楽しみながら双子育児を謳歌する姿が頼もしいですね!

クリスマス交流会 **リボンリース制作**

12/3 (日)

今年度2回目のファミサポ会員交流会は、「sweet sarah」を主宰する井上麻理さんを講師にお招きしてクリスマスにぴったりな「リボンリース」を制作しました。

たくさんのリボンの中から、柄や色を選ぶのも楽しい時間♪リボンの型から配置など組み合わせを考えたり、オーナメントをどれにしようか悩むのも楽しい時間でしたね。井上さんのアドバイスもいただきながら、可愛いリースの出来上がりです♪

キッズコーナーでは、マカロニを使ったリースを作りました。貝型やハート、いろいろな形のマカロニをダンボールでつくったリースの形にボンドで貼っていきました。身近な材料で小さい子でも簡単にできるリースになりますので皆さんも自宅でチャレンジしてみてくださいね！



Sweet Sarah

主宰 井上 麻理 氏



リボンは“結ぶ”というイメージから人と人との絆を強くするといわれています。このことも関係しているのか不明ですがリボンは幸運のモチーフとも言われるそうです。多くの方々に幸運が訪れますように…。

平成29年度 第2回 提供会員養成講習会レポート

ファミリーサポートセンターでは、子どもを預かるボランティア（提供会員）の養成講習会を毎年2回、7月と11月に開催しています。

今年度2回目となる講習会を11月に4日間開催し、新たに10名の方が提供会員としてご協力くださることになりました。今回は、3名もの男性の方が受講してくださりました。講習会に参加して下さった皆様の、これからのご活躍を期待いたします。

※次回の講習会は、7月頃を予定しています。八戸市の広報誌や新聞などに日程を掲載します。（三戸郡、おいらせ町の方もお待ちしております。）



今回から、新規提供会員の皆様には、リスクマネジメントの観点から救命救急研修会が必須科目となりました。救命救急研修会は、毎年秋ごろに開催しております。

THE★インタビュー

先に提供会員となり楽しく活動していた奥さまの姿に刺激を受け、追って提供会員になるために講習会を受講したご主人。そんなお二人はもともと夫婦で子ども好き。自身の子育てもひと段落した今、地域の子どもの成長をサポートする喜びに溢れるKさんご夫婦にインタビューしてみました。



奥さま
平成 23 年 2 月登録

ご主人
平成 29 年 11 月登録

現在、Kさん夫婦は月に数回、近所に住む小学3年生の女の子と、隣町に住む1才の女の子のお預かりをしています。

お母さんの残業がある時、学童クラブのお迎えとその後のお預かりをしている小学生のYちゃんは、3年目のお付き合いということもありすっかり仲良し。Kさん夫婦とも互いにニックネームで呼び合う仲なのだとか♪特にご主人は、Yちゃんと思いきり汗をかくほどボール遊びの相手をしたり、夏休みにはテントを張り、その中でご飯を食べたり、すいか割りをする機会をつくっているそうで「私より上手に子どもと遊んでくれるんですよ」と奥さんが教えてくれました。

夫婦で活動するメリットは「目が行き届くこと」と口を揃えて言うお二人。お預かりしたお子さんに、互いに注意の目を配ることができるのはとても心強いということを教えてくださいました。

「子ども達から元気をたくさんもらっています」と話すKさん夫婦の言葉からは、子育て世帯をサポートしつつも、逆にこちらも支えてもらっているというような「お互い様」の気持ちが伝わってきました。

あまり知られてはいませんが、ファミサポには男性会員もいらっしゃるんですよ！全国的に見て約4.5%と少数ではありますが、子育ての労働力を理解し何かしらお手伝いしたい！と思ってくれる男性の存在があることが嬉しいですね。他県のセンターでは、男性提供会員が空手塾に通う男の子の送迎を毎週手伝ってくれているそうです（＾＾）

今後のセンターの予定

今年度もお世話になりました！！「提供・両方会員交流会」

座談会 2017

～経験や気づきをシェアしましょう～

- 日 時 平成30年3月2日（金）
- 時 間 13：30～15：30
- 場 所 八戸市総合福祉会館（はちふくプラザねじょう）
4階 第1教室
- 対 象 サポート活動をしたことがある提供会員と両方会員
- 費 用 無 料
- 定 員 30名程度
- 締 切 平成30年2月23日（金）締切厳守



当日参加が難しい方でも、座談会で話題にしてほしいテーマ等ある方はお寄せください！

★同封したチラシを併せてご覧ください★

センターからのお知らせ

小学校に入学されるお子様をお持ちの方へ

新年度に入る前後（3月～4月）になると会員登録や打合せをする方が増える傾向にあります。

特に、児童館や学童クラブは、保育園より利用できる時間が短くなるため、子どもの放課後の預かり等について相談される方が多くなります。

小学校へ入学されるお子様をお持ちの会員さんは、余裕をもって早めの相談をお勧めいたします。

■春休み中、小学生を1人で留守番させたくない。

■新1年生は1週間くらい早帰りが続らしいが、どうしよう？

■学童クラブが18時までだけ迎えに行けない。

■入学式、入園式に出席する間、下の子を預かってほしい。など…

例えば
こんな時…



登録内容の変更・退会予定はありませんか？

登録内容に変更がある方（住所・仕事・子供の状況・その他）、退会意思をお持ちの方は、今回同封した書類（※）に記入の上センターまでご提出くださいますようお願いいたします。

※会員登録現況届【提供会員用】

会員登録変更届【依頼会員用】

ともに裏面は退会届となっております。

●提出期間：平成30年3月31日まで

●提出方法：電話・FAX・メール・郵送・持ち込み

登録内容に変更・退会の意思がある方のみ
ご提出ください。

4月に中学校へ進学する お子様をお持ちの方へ

八戸市ファミリーサポートセンターのサポート対象年齢は「生後56日～小学校6年生まで」となっております。

つきましては、4月に一番下のお子様は中学校へ進学する依頼会員はサポート対象外となり自動的に退会となります。両方会員の場合は、会員種別が提供会員に変更となります。対象となる会員へは個別にお知らせします。

なお、依頼会員の方で3月末で退会となる皆様、今後は提供会員として活動していませんか？興味のある方はセンターまで気軽にお問い合わせください。

センターの 登録は お早めに…

①利用の前に必ずアドバイザーが立ち会い、提供会員・依頼会員（子供も同席）の顔合わせを行います。このことに伴い、「すぐに利用したい」というご希望には添えない場合があることをご理解いただきたく思います。

②ファミリーサポートセンターは、子育ての相互援助活動を行う会員組織です。**利用の2週間前くらいを目安に会員登録**をしていただくと提供会員をご紹介しますので、早めの登録をお願いいたします。

①依頼会員の皆様へ

提供会員に活動依頼をしたら、そのことをセンターに連絡するのは依頼会員の役目です。連絡のない活動は補償の対象外となりますので、お忘れなようお願いいたします。

②提供・両方会員の皆様へ

年に一度、ステップアップ研修会に参加していただきますようお願いいたします。研修会でお顔を見せて頂く、より依頼会員とのマッチングがしやすくなります。

編集発行 八戸市ファミリーサポートセンター

〒039-1166 八戸市根城八丁目8-155
社会福祉法人 八戸市社会福祉協議会
TEL 0178-71-2750
FAX・留守電 0178-71-2751

【e-mail】 f_support@hachinohe-shakyo.or.jp

受付時間 【電話】…月曜日～金曜日 8:30～17:00

【メール・FAX・留守電】…24時間

※土・日・祝日・年末年始は休み